



子育て通信

認定こども園
ひばり保育園
福森 良子

新年度がスタートして、早いもので1ヶ月。入園当初は泣いていた子どもたちも、新しい環境園の生活リズム増えています。保育園に慣れ始め、少しずつ笑顔が見られるようになってきました。過ごしやすい季節になり、こいのぼりに負けないくらいに元気よく走り回っています。



気持ちを言葉にできない子どもたちが増えています。



現代の子どもたちはライフスタイルの変化からか、自身の感情を認識し、それをコントロールして表現する力が低くなったのでは、と懸念されています。これは感情リテラシーの低下といわれますが、その獲得には信頼できる家族や先生、大好きな友だちと気持ちを通じ合わせる温かい時間の積み重ねが大切です。えほんと一緒に開き、楽しくワクワクする時間、ドキドキする時間を過ごす中で、共感性や想像力、気持ちを表す語彙を育てていきましょう。

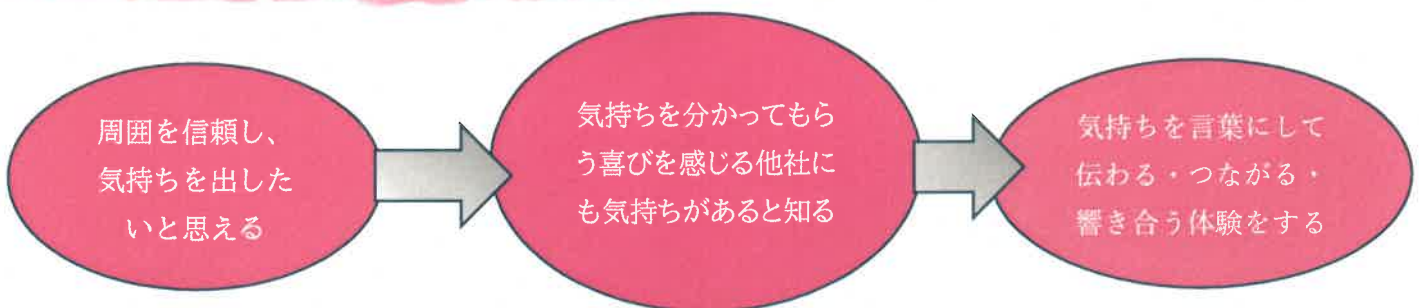
言葉にできなくて、てがでてしまう…コミュニケーションに関して数年幼くなっているというみかたもできます。

たくさんある気持ちを、一言で終わらせてしまう…自分の気持ちと向き合って自覚ができず、他者と思いを分かち合うのが難しくなっています。

「ヤバイ」

「エグイ！」

幼児期に、気持ちを言葉にする体験が大切です。…気持ちを伝え合うことが人とともに生きる喜びに繋がります。



園には感情表現パネルが、ベランダに貼ってあります。子どもと一緒に楽しみながら、今の気持ちを口に出して「気持ちを言葉にする力」をのばしてほしいです。



ひばり保育園では、毎週月曜日と水曜日に園解放をおこなっています。
子どもに関するご相談がありましたら、お気軽に、お声掛けください。

